



司 会

- 一般演題 ポスター 20 工夫・開発 下部消化管 (11:00~11:25)**  
座長 がん研有明病院 内視鏡診療部 為我井芳郎
- P-93. 極細径大腸内視鏡 PCFPQ260I の使用成績の検討  
札幌厚生病院 第一消化器科 萩原 武
- P-94. 挿入困難例に対する細径大腸内視鏡(PCF-PQ260)の役割  
東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 佐藤浩一郎
- P-95. 細型拡大下部消化管用スコープ EC-590ZP による大腸腫瘍性病変の拡大観察および FICE の使用経験  
京都府立医科大学 消化器内科 吉田 直久
- P-96. S 状結腸軸捻転症の内視鏡的整復における内視鏡挿入形状観測装置(UPD)の有用性  
多根総合病院 消化器センター 浅井 哲
- P-97. 大型生検鉗子を用いた小型ポリープに対するパンチバイオプシーの検討  
市立四日市病院 消化器内科 小林 真
- 一般演題 ポスター 21 大腸 ESD/EMR 1 (9:50~10:10)**  
座長 慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門 浦岡 俊夫
- P-98. 粘膜下に線維化を伴う病変における安全で確実な大腸 ESD  
がん研有明病院 内視鏡診療部 石川 寛高
- P-99. 大腸 ESD における初期剥離の重要性  
手稲溪仁会病院 消化器病センター 金子 昌史
- P-100. 当院における歯状線近傍直腸病変に対する ESD の取り組み  
弘前大学大学院医学研究科 消化器血液内科学講座 小山 隆男
- P-101. 当院における大腸内視鏡治療(EMR)後出血例の検討  
東海大学医学部 消化器内科 中島 貴之
- 一般演題 ポスター 22 大腸 ESD/EMR 2 (10:10~10:30)**  
座長 藤井隆広クリニック 藤井 隆広
- P-102. 大腸ポリープ切除術(EMR), ESD における低容量アスピリン休薬期間の検討  
東海大学医学部 内科学系消化器内科学 白倉 克也
- P-103. 大腸 SM 癌の内視鏡的切除方法別の切除断端距離に関する検討  
広島市立安佐市民病院 内視鏡科 永田 信二
- P-104. 当院における大腸 ESD の現況と高周波はさみ鉗子の有用性に関して  
東海大学医学部 消化器内科 小池 潤
- P-105. 大腸 ESD における術後菌血症の可能性  
順天堂大学 消化器内科 泉 健太郎
- 一般演題 ポスター 23 大腸 ESD/EMR 3 (10:30~10:55)**  
座長 佐野病院 消化器センター 佐野 寧
- P-106. Dual knife を中心とした先端系デバイスでの大腸腫瘍に対する ESD のコツ  
東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 平野 直樹
- P-107. Flush ナイフを用いた大腸 ESD のコツ  
日本大学医学部 消化器肝臓内科 宇野 昭毅
- P-108. 大腸 ESD におけるデバイス使用の工夫  
千葉県がんセンター 内視鏡科 鈴木 拓人

第1回 大腸NBI診断法の統一に関する研究会

会 期：平成24年5月14日(月) 9:00~11:30  
 会 場：グランドプリンスホテル新高輪 3階 平安  
 代表世話人：工藤 進英 (昭和大学横浜市北部病院 消化器センター)  
 当番世話人：斎藤 彰一 (東京慈恵会医科大学 内視鏡部)  
 池松 弘朗 (国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科)

## I 開会の挨拶

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 工藤 進英

## II 一般演題

第一部 (9:05~9:40)

司会：藤井隆広クリニック 藤井 隆広  
 順天堂大学練馬病院 傳 光善  
 病理コメンテーター：杏林大学 大倉 康男

1. NBI拡大観察におけるSurface pattern診断が有用であったIIa+IIc病変の1例  
 東京慈恵会医科大学 内視鏡科<sup>1)</sup>、同 消化器肝臓内科<sup>2)</sup>、同 病院病理部<sup>3)</sup>  
 ○井出大資<sup>1,2)</sup>、斎藤彰一<sup>1)</sup>、玉井尚人、大谷友彦、相原弘之、加藤智弘、田尻久雄<sup>1,2)</sup>、池上雅博<sup>1)</sup>
2. 陥凹型病変における血管所見の相違  
 国立がん研究センター東病院 消化科管内視鏡科、同 臨床腫瘍病理部<sup>2)</sup>  
 ○依田雄介<sup>1)</sup>、池松弘朗、小嶋基寛<sup>2)</sup>、大瀬良省三<sup>1)</sup>、鳩貝 健、森本浩之、安江千尋、宮本英明、柳下 淳、大野康寛、落合淳志<sup>2)</sup>、金子和弘<sup>1)</sup>
3. NBI拡大観察でirregular patternを呈したLST-NG (flat elevated type)の1例  
 昭和大学横浜市北部病院消化器センター<sup>1)</sup>、同 病理部<sup>2)</sup>  
 ○中村大樹<sup>1)</sup>、工藤進英、三澤将史、和田祥城、林 武雅、濱谷茂治<sup>2)</sup>
4. 大腸SM高度浸潤癌のNBI拡大内視鏡所見  
 国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科  
 ○山田真善、坂本 琢、中村文彦、中村佳子、栗林志行、曾絵里子、小田柿智之、大竹陽介、中島 健、松田尚久、斎藤 豊
5. 特徴的なNBI所見を呈したpSM癌の2例  
 藤田保健衛生大学消化管内科<sup>1)</sup>、医療法人渡辺医院<sup>2)</sup>  
 ○丸山尚子<sup>1)</sup>、平田一郎、渡邊 真<sup>2)</sup>

第二部 (9:40~10:25)

司会：久留米大学病院消化器病センター内視鏡部門 鶴田 豊  
 近畿大学医学部消化器内科 櫻田 博史  
 病理コメンテーター：新潟大学大学院医歯学総合研究科分子・診断病理学分野 味噌 洋一

6. String vessel sign (SVS)陽性の深部浸潤癌の2例  
 順天堂大学消化器内科<sup>1)</sup>、寺井クリニック<sup>2)</sup>  
 ○松本健史<sup>1)</sup>、坂本直人、寺井 毅<sup>2)</sup>、村上敬<sup>1)</sup>、上山浩也、別府加寿子、澁谷智義、長田太郎、荻原達彦、渡辺純夫